

**製品名: MGST3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13875**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	MGST3
別名	MGST3; Microsomal glutathione S-transferase 3; Microsomal GST-3; Microsomal GST-III
遺伝子 ID	4259.0
SwissProt ID	O14880
免疫原	抗血清はヒト MGST3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 8-57

**背景**

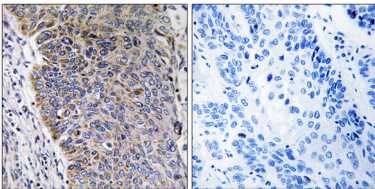
この遺伝子は、MAPEG（エイコサノイドおよびグルタチオン代謝における膜関連タンパク質）タンパク質ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、炎症の重要なメディエーターであるロイコトリエンおよびプロスタグランジン E の産

生に関与しています。この遺伝子は、ロイコトリエン A4 と還元型グルタチオンを抱合させてロイコトリエン C4 を生成する酵素をコードします。この酵素は、脂質ヒドロペルオキシドに対するグルタチオン依存性ペルオキシダーゼ活性も示します。[RefSeq 提供、2011 年 5 月],触媒活性:  $RX + \text{グルタチオン} = HX + R\text{-S-グルタチオン}$ 。機能: グルタチオンペルオキシダーゼとしても機能します。類似性: MAPEG ファミリーに属します。組織特異性: 主に心臓、骨格筋、副腎皮質で発現します。脳、胎盤、肝臓、腎臓、脾臓、甲状腺、精巣、卵巣にも存在します。肺、胸腺、末梢白血球にはほとんど存在しません。

## 研究分野

グルタチオン代謝;シトクロム P450 による異物代謝;薬物代謝;

## 画像データ



MGST3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。